

TOEIC® L&Rテスト よくわかる 総合対策と解き方

早川幸治＋ロス・タロック

Koji Hayakawa

Ross Tulloch



MP3
CD付き



語研

TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS).

This publication is not endorsed or approved by ETS.

*L&R means LISTENING AND READING.

本書を手にしていただきありがとうございます。

TOEIC® L&R テストでの目標スコア突破に向けて、あなたと一緒に学習できることをうれしく思います。私たち著者は実際のテストをほぼ毎回受験しているだけでなく、徹底的にテストを分析してきました。本書に登場するジャンルやテストイング・ポイントは、実際に TOEIC® L&R テストが求めているものに合せてあります。

野球において、重いバットで練習することで実際に打席に立ったときにバットが軽く感じる効果が出るように、本書は問題レベルをやや難しめに作成してあります。そのため、正解数はいつもより低く出るかもしれません。しかし、正解数というのは、あくまで現在地を示すものです。「10 問中 9 問正解」だとうれしいですが、「このレベルであれば、10 問中 9 問正解できるという英語力」という現在地を示しているだけです。「10 問中 2 問正解」だと悲しいですが、これもあくまで「このレベルであれば、10 問中 2 問正解できる」という現在地を示しています。

学習において最も大切なことは、「いま解ける」ことではなく、「将来解けるようになる」ことです。そのため、本書で取り組んだ問題に似たものが本番で登場したときには確実に正解できるように、「内容の理解」と同時に「設問タイプごとの解き方のプロセス」も理解し、しっかりとスキルを高めることを意識してください。

スキルを高めることにフォーカスするために、各パートの最後に「知識をスキルに高めるブースト・トレーニング」を用意しました。これは学習した問題を活用したトレーニングで、語彙や文法を身につけたり、音声トレーニングによってリスニング力やリーディング力、速読力を高めるための効果的なトレーニングです。問題を解いて解説を確認したあとに、ぜひ活用してください。

また本書では、全パートの中で最も時間制限がきつくと、対策に時間がかかる Part 7（読解問題）の比重を多くしてあります。リーディング 100 問中半分以上（54 問）を構成する Part 7 を制するものが、リーディングセクションを制するといっても過言ではありません。野球において試合終了が近づく 7 回の攻撃が大切なように、TOEIC においても Part 7 への取り組みはスコアアップに不可欠です。

本書での学習が、目標達成のお役に立てることを願っています。

早川幸治

Ross Tulloch

はじめに.....	iii
TOEIC® L&R テストの出題形式と傾向・解き方.....	vi

よくわかる「パート別」対策と解き方

Part 1 「写真描写問題」 Photographs	2
1-1 人物写真（ひとり） Single-person photos.....	5
1-2 人物写真（複数） Multiple-person photos.....	8
1-3 光景写真 Object and scene photos.....	11
★ Part 1 の知識をスキルに高めるブースト・トレーニング	
[STEP 1] イメージング Imaging Practice.....	15
[STEP 2] リピーティング Repeating Practice.....	16
[STEP 3] オーバーラッピング Overlapping Practice.....	17
Part 2 「応答問題」 Question-Response	18
2-1 Wh- 疑問文 Wh- questions.....	20
2-2 Yes/No 疑問文 Yes/No questions.....	27
2-3 依頼・提案 Requests and Suggestions.....	33
2-4 選択疑問文 Either/Or questions.....	38
2-5 平叙文 Statements.....	42
★ Part 2 の知識をスキルに高めるブースト・トレーニング	
リピーティング Repeating Practice.....	45
Part 3 「会話問題」 Conversations	48
3-1 基本情報を把握する Background information.....	50
3-2 詳細情報を特定する（1）：具体的な情報 Detailed information.....	57
3-3 詳細情報を特定する（2）：話の展開の理解 Expansion of topics.....	64
3-4 3人の会話を聞いて答える設問 Conversations with three speakers.....	70
3-5 文脈から発言の意味を理解する Meaning in the context.....	74
3-6 図表を見ながら情報を照合させる力を問う Conversations with a graphic.....	82
★ Part 3 の知識をスキルに高めるブースト・トレーニング	
システムリスニング System Listening / オーバーラッピング Overlapping Practice.....	89

Part 4 「説明文問題」 Talks	96
4-1 メッセージ Messages	98
4-2 アナウンスメント／トーク Announcements / Talks.....	103
4-3 ニュース News bulletins.....	114
4-4 宣伝 Advertisements.....	122
4-5 文脈から発言の意味を理解する Meaning in the context.....	126
4-6 図表を見ながら情報を照合させる力を問う Talks with a graphic.....	133

★ Part 4 の知識をスキルに高めるブースト・トレーニング	
システムリスニング System Listening / オーバーラッピング Overlapping Practice	141

Part 5 「短文穴埋め問題」 Incomplete Sentences	148
5-1 品詞 Parts of speech	149
5-2 語彙 Vocabulary	153
5-3 代名詞 Pronouns.....	157
5-4 動詞の形 Verb form	161
5-5 接続詞・前置詞 Conjunctions and Prepositions	165
5-6 比較や関係代名詞など Comparison and Relative pronouns.....	169
5-7 前置詞・修飾語 Prepositions and Modifiers	172

★ Part 5 の知識をスキルに高めるブースト・トレーニング	
オーバーラッピング Overlapping Practice	176

Part 6 「長文穴埋め問題」 Text Completion	178
6-1 時制問題と語彙問題 Tense and Vocabulary	179
6-2 つなぎ語問題・文補充問題 Discourse markers / Sentence choices.....	181

★ Part 6 の知識をスキルに高めるブースト・トレーニング	
リーディング・トレーニング Reading Practice	195
速読トレーニング Reading faster practice	196

Part 7 「読解問題」 Reading Comprehension	198
7-1 シングルパッセージ Single Passages.....	202
7-2 マルチブルパッセージーダブルパッセージ Multiple Passages — Double Passages....	243
7-3 マルチブルパッセージートリプルパッセージ Multiple Passages — Triple Passages....	262

★ Part 7 の知識をスキルに高めるブースト・トレーニング	
リーディング・トレーニング Reading Practice	282
速読トレーニング Reading faster practice	292

設問数	出題形式と傾向・解き方	英語の音声について
<p>PART 1 写真描写問題 Photographs</p>	<p>6</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 出題される写真は6枚。それぞれについて4つの描写文が読み上げられる。 ■ 写真は「人物写真」「物体写真」「光景写真」の3種類だが、「人物写真」が大半を占める。 <p>→ 描写文が読まれる前に必ず写真を見ておく。</p> <p>→ 描写文の動詞は現在進行形と現在形が大半を占める。特に、受動態の現在進行形(The meal is being served. など)に注意が必要。</p> <p>→ 音の似た語(work と walk, copy と copier, hold と fold など)に注意が必要。</p> <p>→ 意味の似た語(wear と put on ... など)に注意が必要。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● Listening Test 全体を通して、アメリカ英語、イギリス英語、カナダ英語、オーストラリア英語の計4種類の英語が用いられる。 ● 4種類の英語がほぼ等しい割合で導入されることにより、地域的に異なる発音、アクセントが盛り込まれて、バラエティ豊かな聞き取り素材となっている。
<p>PART 2 応答問題 Question-Response</p>	<p>25</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 読み上げられる英文は「Wh-疑問文」と「Yes/No 疑問文」がもっとも多く出題される。さらに「定型疑問文(依頼・提案など)」「選択疑問文」「付加疑問文」「平叙文」などが出題される。 <p>→ 読み上げられる英文の出だしを聞き逃さず、疑問文のパターンを正しく判断する。</p> <p>→ 形式よりも意味のうえで正しく対応する応答を選ぶ。</p> <p>→ Wh-疑問文に対して Yes/No で答える選択肢は基本的に誤答である。</p> <p>→ 質問に対して「わからない」「まだ決まっていない」「ほかの人に聞いてみて」など、即答しない応答は正答の可能性が高い。</p> <p>→ 疑問文、平叙文中の語句をそのまま繰り返していたり、音の似た語句を含む応答は誤答の可能性が高い。</p> <p>→ 依頼、提案、申し出など(Could you ...? や Why don't you ...? など)に対する正しい応答は、応じる場合は定型表現(Sure./ I will. など)、断る場合はその理由を述べる(Sorry, but I'm busy today. など)ことが多い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ただし、どの種類の英語も標準的な発音が採用され、強いアクセントは使用されないとされている。 ● 英語のバリエーションは音声面に留まり、語彙や語法については、アメリカ英語を基本にするとされている。

<p>PART 3</p> <p>会話問題</p> <p>Conversations (with and without a visual image)</p>	<p>39</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 読み上げられる会話は13会話 (20-40秒程度)。 ▶ 1会話につき、3つの設問。会話は2人のものが大半だが、3人の会話も出題される。 ▶ くずれた発音 (たとえば, going to が gonna など) や言いよどみ, Will do. / Could you? などのように主語や動詞が抜けている語句による発話が含まれる。 【新形式】 ▶ 3問の設問文はテストブックに印刷されているだけでなく、音声でも読み上げられる。 ▶ テストブックは3つの設問ごとに区切り線が入り、読み上げられる会話と設問の対応が一目でわかる。 <p>→ できるだけ3つの設問文を先読みしたうえで会話を聞けば、解答に必要な情報に的を絞って聞くことができる。</p> <p>→ まず話者同士の関係、会話の行われている場所、話題、会話から予測される次の行動などの概略を把握する。</p> <p>→ 各設問を解くために必要な情報は、設問文の順序で会話中に登場することが多い。</p> <p>→ 設問は、会話の場所やトピック、人物に関する「基本情報」を問うものと、具体的な内容に関する「詳細情報」を問うもの、「会話中の表現の意図」を問うもの【新形式】、「図表を参照して情報を照合する力」を問うもの【新形式】の4種類。</p> <p>→ 正答の選択肢は会話中の表現を別の表現で言い換えていることが多い。</p>
<p>PART 4</p> <p>説明文問題</p> <p>Talks (with and without a visual image)</p>	<p>30</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 読み上げられるトークは10トーク (30-60秒程度)。 ▶ トークは「録音メッセージ」「伝言メッセージ」「アナウンスメント」「スピーチ」「宣伝」「会議の一部」「ニュース」など。 ▶ 1トークにつき3問の設問。 ▶ くずれた発音 (たとえば, going to が gonna など) や言いよどみが含まれる。 【新形式】 ▶ 3問の設問文はテストブックに印刷されているだけでなく、音声でも読み上げられる。 ▶ テストブックは3つの設問ごとに区切り線が入り、読み上げられるトークと設問の対応が一目でわかる。 <p>→ できるだけ3つの設問文を先読みしたうえでトークを聞けば、解答に必要な情報に的を絞って聞くことができる。</p> <p>→ 各設問を解くために必要な情報は、設問文の順序でトーク中に登場することが多い。</p> <p>→ 設問は、目的や概要など「基本情報」を問うものと、具体的な内容に関する「詳細情報」を問うもの、「トーク中の表現の意図」を問うもの【新形式】、「図表を参照して情報を照合する力」を問うもの【新形式】の4種類。</p> <p>→ 正答の選択肢はトーク中の表現を別の表現で言い換えていることが多い。</p>

【付属の MP3 CD について】

* 本書の英文タイトルは“FOCUSED PREPARATION FOR THE TOEIC® L&R TEST”です。

* 付属のディスクは、MP3形式の音声データを収録した CD-ROMです。MP3対応ではない音楽用 CD プレイヤーやカーオーディオなどでは再生できない場合があります。再生方法の詳細や制限については、ご利用の機器のマニュアルをご参照ください。

* 収録箇所は、マークを表示。

【装丁】 山田 英春

【録音】 英語教育協議会 (ELEC) 録音事業部

【音声吹き込み】

Dominic Allen (アメリカ・男性)

Rachel Walzer (アメリカ・女性)

Nadia McKechnie (イギリス・女性)

John Madray (カナダ・男性)

Jason Takada (オーストラリア・男性)

Part 5 ▶ Incomplete Sentences ……30問・4択・8～10分

「短文穴埋め問題」で求められるスキルとは？

- ・英文を構成する基礎文法の知識
- ・フレーズやコロケーションの知識
- ・文脈にあった語句を選ぶ短文理解力

❖ Part 5 攻略法

このパートは、短文を使った**文法問題**と**語彙問題**です。

文法とは、読んで字のごとく「文の法則」です。つまり、そこにはルールが存在しています。そのため、**適切な語順**、**適切な時制**、**適切な動詞の形**、**適切な代名詞**など、あくまで「**文法的に正しいもの**」を選べるかどうかが問われています。一方で語彙問題は、語句の知識が問われているため、ルールではなく、意味がわかるかどうかです。語彙問題も深い読解力は問われていません。重要なことは、**文脈に合う語句**を選べること、です。

❖ Part 5 解答法

Part 5 には語彙と文法の2種類の問題が混在しています。解答手順は、必ず**初めに選択肢を読み**、どちらの問題かを判断しましょう。次に問題文を読むかどうかですが、実は**読んで意味を理解すべき問題**と、**意味よりもポイントを確認すべき問題**の2種類があります。この種類を特定できれば、その問題パターンの解答法を使うことで確実に解けるうえに、時間の短縮にもつながります。

文法問題にしても語彙問題にしても、**解答中は絶対に悩まない**ことがポイントです。

基本的に、毎回出題されるのは以下の項目です。

Part 5 (30問)	
文法問題 (約 15 問)	品詞 (約 8 問), 動詞の形 (約 3 問), 接続詞・前置詞 (約 2 問), 代名詞 (約 2 問)
語彙問題 (約 15 問)	名詞, 動詞, 形容詞, 副詞

5-1 Parts of speech

品詞

❖ 出題パターンの特徴

全 30 問中 8 問程度出題され、文法問題の中で最も出題数が多いのが品詞問題です。品詞問題は、「文における単語の役割」が問われており、「**語順**」がポイントとなります。そのため、空欄の前後のつながりを確認するだけで解けるものもあります。名詞・動詞・形容詞・副詞の働きを確認しておきましょう。

品詞問題の選択肢は、以下のように基本的に**語尾が異なっています**。

- (A) produced (動詞)
- (B) productive (形容詞)
- (C) productivity (名詞)
- (D) productively (副詞)

上記の選択肢を例に、それぞれの品詞を選ぶ問題例をチェックしていきましょう。

① 名詞が入る例

Anne Lee focuses on improving **the ----- of** her team.

(Anne Lee 氏は彼女のチームの生産性を向上させることに重点を置いている)

前置詞は細かい情報が続くことを示す語なので、of の前で区切ることができます。the の後ろに置く品詞は名詞のため、(C) productivity (生産性) が正解です。

② 動詞が入る例

Grand Athletics recently ----- a new line of footwear.

(Grand Athletics 社は最近、履き物の新製品を製造した)

主語 Grand Athletics に対応する動詞がありません。空欄の後ろに名詞(目的語)があるため、主語と目的語をつなぐ動詞 (A) produced が正解です。

③ 形容詞が入る例

The board of directors had **a ----- meeting** about new strategies.

(取締役会は新しい戦略について生産的な会議を行った)

a は名詞に付きますが、空欄後に名詞 meeting があります。a と meeting の間にはこの名詞を説明する形容詞が入るため、正解は (B) productive (生産的な) です。

④ 副詞が入る例

The topic of this seminar is how to **spend time -----**.

(このセミナーのテーマは、生産的に時間を費やす方法です)

語順だけではわかりにくいいため本文を読むと、セミナーのトピックが **how to spend time** (時間の費やし方) だとわかります。spend に対して、「どんなふうに時間を費やすか」という説明を加えるのは副詞 (D) **productively** (生産的に) です。

ココをチェック!

選択肢を見て、**語尾だけが異なる単語が並んでいれば、品詞問題**です。基本的に品詞問題は少ないヒントで正解できることが多いのですが、中にはしっかり読まなければ解けないものもあります。語順だけでわからない場合は、本文の意味を読み取ってください。

なお、次に挙げた例のように、**複数の名詞が入った問題**や**動詞の形の問題と混在**している場合もあります。

- (A) production
- (B) productivity
- (C) produce
- (D) producing

- (A) produce
- (B) produced
- (C) production
- (D) producing

Practice Questions

1.

----- documents are to be stored in the locked filing cabinet in the main office.

- (A) Confiding
 - (B) Confide
 - (C) Confidentially
 - (D) Confidential
- (A) (B) (C) (D)

2.

Please do not apply for the position if you do not possess all the ----- listed in the job posting.

- (A) qualifications
 - (B) qualified
 - (C) qualify
 - (D) qualification
- (A) (B) (C) (D)

3.

Employees taking business trips are required to stay at one of the company's ----- hotel chains.

- (A) approval
 - (B) approved
 - (C) approving
 - (D) approve
- (A) (B) (C) (D)

1.

【問題のタイプ】品詞 【難易度】470 正解：(D)

Confidential documents are to be stored in the locked filing cabinet in the main office.

- (A) Confiding
(B) Confide
(C) Confidentially
(D) Confidential

機密書類は、本社の施錠されたファイルキャビネットに保管されることになる。

- (A) (動名) 信頼していること
(B) (動) 信頼する
(C) (副) 極秘で
(D) (形) 極秘の

解答の公式▶ 主語（名詞）を修飾する形容詞が必要。

解説▶ 空欄の後に documents are ... と《主語 + 動詞》があります。空欄には主語 documents を説明する品詞が入るため、形容詞の (D) Confidential（極秘の）が正解です。(A) は動名詞、(B) は動詞、(C) は副詞です。

- store 「～を保管【保存】する」 locked 「鍵がかかった」 filing cabinet 「ファイルキャビネット、書類棚」
 main office 「本社、本店」

2.

【問題のタイプ】品詞 【難易度】600 正解：(A)

Please do not apply for the position if you do not possess all the **qualifications** listed in the job posting.

- (A) qualifications
(B) qualified
(C) qualify
(D) qualification

求人に掲載されている応募資格のすべてを満たしていない場合は、その職への応募はお控えください。

- (A) (名) 複 資格、適性
(B) (形) 資格のある
(C) (動) ～に資格を与える
(D) (名) 単 資格、適性

解答の公式▶ 「all the + 複数名詞」（～のすべて）から複数名詞。また、listed 以下は名詞を後ろから修飾。

解説▶ 空欄直前に do not possess all the ...（すべての～を所有しない）とあり、listed in the ...（～に掲載されている）と続いています。「求人に掲載されているすべての～を所有しない」と意味がつながるため、空欄には名詞が入ります。all（すべての）とあることから、正解は複数形の (A) qualifications（資格）です。(D) も名詞ですが、単数形のため all とはつながりません。(B) は形容詞、(C) は動詞です。

- apply for a position 「職に応募する」 possess 「(能力、性質) を持っている、備えている」
 list 「～を掲載する」 job posting 「求人票」

早川 幸治 (はやかわ・こうじ)

ニックネームは Jay。IT 企業 (SE) から英語教育の世界へ転身し、ECC での英会話講師を経て、現在は TOEIC® L&R テスト対策や英語学習法を指導。「できる」を体験させる指導で受講生から絶大な信頼を得ており、これまでに研修を担当した企業は、全国で 160 社を超える。また、明海大学や桜美林大学、早稲田大学、明德義塾高校などでも教える。高校 2 年で英検 4 級不合格という苦学意識を克服した経験から、学習者サポートにも力を入れている。また、雑誌連載のほか、セブ島留学プログラム監修、日本語プレゼンテーションセミナーなども担当している。株式会社ラーニングコネクションズ代表取締役。TOEIC® L&R テスト 990 点 (満点)、英検 1 級。

著書に、『TOEIC® L&R テスト 書き込みドリル』シリーズ (桐原書店)、『2 カ月で攻略 TOEIC® L&R テスト 730 点!』(アルク)、『英単語おぼえ放題』(スリーエーネットワーク) など約 50 冊。

ブログ: 『英語モチベーション・ブースター』

<http://ameblo.jp/jay-english/>

メルマガ: ポキャブラリーブースター

<http://boosterstation.jp/vocabulary/>

twitter: @jay_toEIC

Ross Tulloch (ロス・タロック)

オーストラリア・クイーンズランド州のグリフィス大学 ビジネス科卒業。近畿日本ツーリスト入社後、ツアーコーディネーターとして 6 年勤務。クイーンズランド工科大学で英語講師資格 (TESOL) 修得後、日本へ渡る。公立中学校を経て、現在、岡山学芸館高等学校勤務。

共著に、『新形式問題対応 TOEIC® テスト直前対策模試』(語研)、『TOEIC® L&R テスト 超即効スコア UP テクニク 114』(マガジンハウス)、『TOEIC® L&R TEST Part 6・7 のアプローチ』、『TOEIC® L&R TEST Part 3・4 のアプローチ』(以上、Z 会) などがある。TOEIC 990 点 (満点) 取得。

© Koji Hayakawa; Ross Tulloch 2019, Printed in Japan

TOEIC® L&R テスト よくわかる総合対策と解き方

2019 年 4 月 25 日 初版第 1 刷発行

著者 早川 幸治

Ross Tulloch

制作 ツディブックス株式会社

発行者 田中 稔

発行所 株式会社 語研

〒101-0064

東京都千代田区神田猿樂町 2-7-17

電話 03-3291-3986

ファクス 03-3291-6749

振替口座 00140-9-66728

組版 ツディブックス株式会社

印刷・製本 シナノ書籍印刷株式会社

ISBN978-4-87615-344-2 C0082

書名 トーイック エルアンドアルテスト

ヨクワカル ソウゴウタイサクトキカク

著者 ハヤカワ コウジ/ロス タロック

著作者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。

乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

株式会社語研



語研ホームページ <http://www.goken-net.co.jp/>

本書の感想は
スマホから ↓

